



令和6年2月8日
第127号

みよし通信

発行：地域づくり協議会「みよし」 企画編集：地域づくり支援員
〒294-8701 南房総市谷向100番地（市役所三芳分庁舎内）
TEL: 0470-36-1185 FAX: 0470-36-1133



1300年続く御神的神事、今年で最後に...

毎年3月1日に行われていた、増間・日枝神社の御神的神事。1300年余り続くこの神事を次世代に存続していきたいが、担い手不足や道具の修理、材料確保が困難になり、今年を最後に休止することとなりました。



日枝神社の御神的神事

千葉県指定無形文化財で房総の魅力500選の一つにも選ばれている御神的（おまと）神事。稲作などの豊凶や天候の順不順を占う神事として、1300年も前から代々伝えられています。

当日は、地区から選ばれた青年2人が射手となり、朝から鍵元の家へ赴き、新湯を浴びます。更に、近くを流れる増間川中流の滝で身を清め、所定の食事をすませ、鍵元に伴われ神社に上がります。

神前で祭典を行った後、歩射の用意を整え、午後2時頃から約1時間にわたって、赤い鳥居の下から43m離れた直径2mの的に向かい、交互に36本の矢を射ます。

※駐車場は台数に限りがありますので、なるべく乗り合わせて、お越しください。

安房八幡太鼓



令和6年元日、5年振りに鶴谷八幡宮での新年初演奏を行う事が出来ました。

メンバー一同お祓いを受け、お焚き上げの火が赤々と燃える前での演奏は本当に気持ちが引き締まる思いでした。

今年も皆で切磋琢磨し良い太鼓演奏ができるよう頑張ります。



資源班の環境整備

1月20日(土)、地域づくり協議会「みよし」の資源班では、三芳農村環境改善センター前と夢咲き通り花壇の草取りをしました。



おはなしのたね主催「読み聞かせ」 絵本はともだち

2/17 (土)



時間：10時から11時30分

会場：三芳農村環境改善センター2F和室

事前申し込みは必要ありません。
直接会場にお越しください。

3月はほのほのでお手伝いをしています。

ヨサコイソーラン



乱舞曲

南中ソーラン

踊り子 大募集

南房総市・館山市を中心に、千葉県内外でのイベントや大会等で演舞しております。

色々な年代の、様々な立場の仲間が集まって切磋琢磨し合い、最高の舞台を目指しております。

**練習見学
随時歓迎!**

日時 毎週 水・土曜日 19時半～21時

場所 三芳小学校体育館にて

観覧 室内履き・汗ふきタオル・飲み物

減災コラム **ダンゴムシ**

第8回 災害への備え、できていますか?



能登半島地震は、対岸の火事ではありません!

1月1日午後4時10分、石川県能登地方を震源とする、マグニチュード7.6、最大震度7の地震が発生し、能登半島を中心に甚大な被害をもたらしました。およそ1か月が経過した今も、不便な避難生活を送る方が多く、道路や断水をはじめとするライフラインなどの復旧作業が続いています。

孤立集落が発生、最大24地区、3,345人

道路の寸断などにより、孤立した集落が続出し、救助や物資の援助に多くの時間がかかる状況でした。実質的な孤立集落の解消までには、およそ18日間を要しています。2024年1月24日付産経新聞では「房総半島も「孤立」想定 能登半島地震受け、迫られる備蓄検証」の見出しで、地形的に同じような房総半島でも非常時に備え、現在の備蓄で十分なのか検証が必要であるとの記事を掲載しています。また、2024年1月25日付房日新聞展望台「備える」においても、地震に対する半島の脆弱性を指摘し、「房総半島の先に暮らすわれわれもひとごとではない。」と訴えています。

近い将来必ず起こる地震に備える

J-SHIS（地震調査研究推進本部）では、30年以内の大地震の発生を予測しています。本コラムでは、防災について考えるきっかけとして、災害への備えなどの基本的なものを紹介してきました。連日のニュースなどで能登半島地震で被害にあわれた方、復旧作業に従事する方など様々な関係者の状況を見る機会が多いと思います。今改めて、自分がその立場だったらどうするか、「備え」は十分か、考えてみる必要があるのではないでしょうか。

30年以内の地震発生確率

	三芳分庁舎	館山市役所
6強	11.0%	26.5%
6弱	47.6%	74.1%
5強	91.3%	98.8%
5弱	99.9%	100.0%

J-SHIS地震ハザードステーションHP

これまでの減災コラム ダンゴムシ

主な掲載内容

- ・関東大震災から100年、当時の状況（みよし通信第120号）
- ・防災行政無線の電池交換（みよし通信第121号）
- ・家族や友人との安否確認手段（みよし通信第122号）
- ・家具転倒による危険防止対策（みよし通信第123号）
- ・水、食料等の備蓄の考え方（みよし通信第124号）
- ・備蓄を始める方向けのリスト作成HP（みよし通信第125号）
- ・実際に被災した方の体験談（みよし通信第126号）

過去の通信はコチラから



みんなネット
「みよし」

「防災」「減災」をテーマに、自宅での日頃の備え、災害発生時の対応（避難や情報収集）などについて、出来るだけ身近で具体的な内容を紹介していきます。日常のちょっとした疑問、心配なこと、ご意見などお寄せください。

みんなで災害に備えましょう。

お問い合わせ：地域づくり協議会「みよし」 ☎36-1185